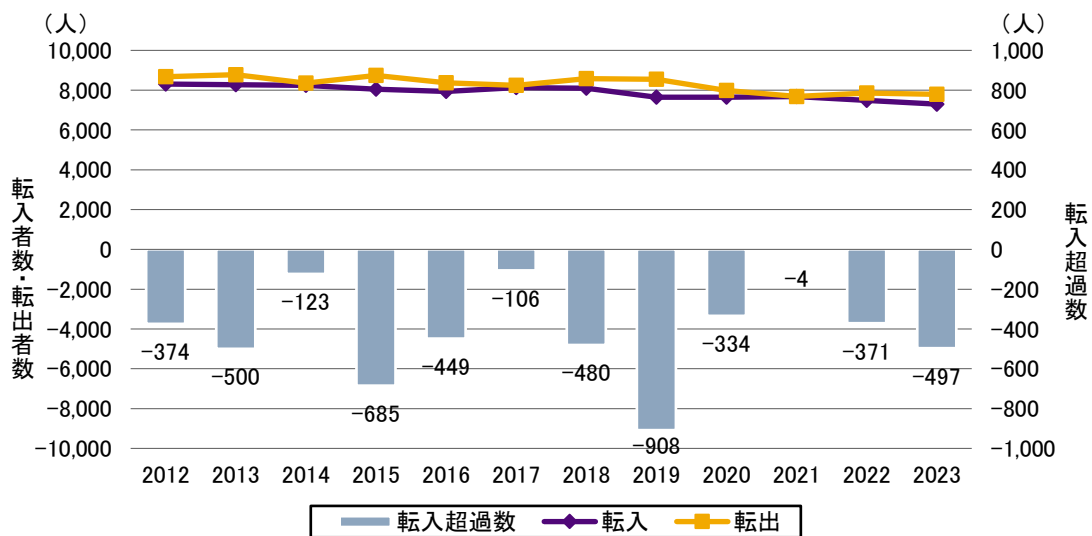


1.1. 津市の人口動態

(1) 社会動態（転出入）

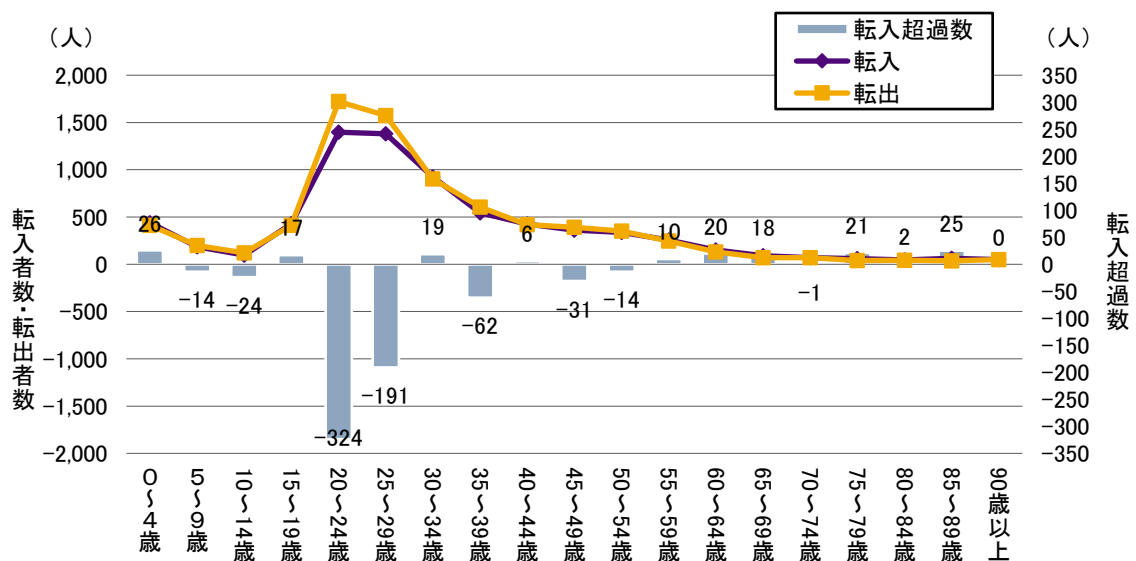
2012 年以降転出超過が続いており、2023 年は 497 人と大幅な転出超過となっている。2023 年について年齢階級別に転出入を見ると、20 歳代では大幅な転出超過である。2012 年と 2023 年における転入者数上位の自治体を整理すると、松阪市や鈴鹿市といった近隣自治体からの転入が多い傾向に変化はないが、名古屋市や四日市市、東京都特別区部からの転出超過数は増加した。

図表 2-4 津市の転入数・転出数・転入超過数の推移（2012～2023 年）



（資料）総務省「住民基本台帳人口移動報告」（注）日本人のみ

図表 2-5 津市の年齢階級別の転入数・転出数（2023 年）



（資料）総務省「住民基本台帳人口移動報告」（注）日本人のみ

図表 2-6 津市の主な転入・転出先と転入超過状況（2012・2023 年）

2012年

	転入者数上位	転入	転出	超過
1	松阪市	875	849	26
2	鈴鹿市	695	769	-74
3	名古屋市	500	653	-153
4	四日市市	483	495	-12
5	伊勢市	296	176	120
6	東京都特別区部	251	365	-114
7	伊賀市	173	101	72
8	亀山市	172	227	-55
9	名張市	147	120	27
10	桑名市	138	178	-40

2023年

	転入者数上位	転入	転出	超過
1	松阪市	734	652	82
2	鈴鹿市	567	600	-33
3	名古屋市	554	799	-245
4	四日市市	453	525	-72
5	東京都特別区部	293	420	-127
6	伊勢市	272	219	53
7	亀山市	163	151	12
8	伊賀市	157	105	52
9	桑名市	140	146	-6
10	名張市	124	78	46

(凡例) 三重県 中部 関西 関東

(資料) 総務省「住民基本台帳人口移動報告」(注) 日本人のみ